

FAX: 03-3772-9993

郵送: 〒143-0025 東京都大田区南馬込 1-16-2 法事部宛 1/21 (必着)

お護摩申込書

代表者住所	〒		
ふりがな		電話	
代表者氏名		携帯	
お札・念珠・授与品のお受け渡し方について、当日参列希望の方は人数( )名を記入ください。また、郵送希望の方は、○印を入れてください( )			

■多くの参拝があることから、ご参列の方は必ずご連絡ください。  
 参列希望が多数の場合は、席数に限りがあることから大変申し訳ございませんが、別の時間もしくは日にお参りをお願いする場合があります。ご協力をお願いします。  
 ■用紙が足りない場合は、コピーをお願いします。ふりがなを入れて下さい。

願文 お願い事	ふりがな お名前	生年月日	護摩木 1本500円 特別祈願 中札 5千円 特別祈願 大札 1万円 厄除け3年祈願 3万円
1		明/大/昭/平 年 月 日生	護摩木( )本 特別祈願(中・大) 厄除け3年( )
2		明/大/昭/平 年 月 日生	護摩木( )本 特別祈願(中・大) 厄除け3年( )
3		明/大/昭/平 年 月 日生	護摩木( )本 特別祈願(中・大) 厄除け3年( )
4		明/大/昭/平 年 月 日生	護摩木( )本 特別祈願(中・大) 厄除け3年( )
5		明/大/昭/平 年 月 日生	護摩木( )本 特別祈願(中・大) 厄除け3年( )
メッセージ	合計ご志納金: 円		

願文例: 心身健全・家内安全・開運・商売繁盛・交通安全・芸能上達・悪縁断絶・霊障除去、五穀豊穰・運氣向上・ガン封じ・病氣平癒・良縁結婚・安産・受験合格・就職祈願・厄除け・御礼など。志望校(受験日)・会社・資格合格など具体的な目標があればご記入ください。(上記枠内に一つずつご記入下さい。)



令和2年厄年早見表 (生まれ年)

男	前厄	本厄	後厄	女	前厄	本厄	後厄
	平9年	平8年	平7年		平15年	平14年	平13年
	昭55年	昭54年	昭53年		平元年	昭63年	昭62年
	昭36年	昭35年	昭34年		昭60年	昭59年	昭58年
					昭36年	昭35年	昭34年

初不動 護摩供のご案内

願主の諸願成就をご祈念し法力初護摩供を厳修します。

法力初護摩 差定 ご本尊/大聖不動明王 道場/本寿院

日時/令和2年1月28日(火)  
午後3時 開式

- ①護摩木による祈願 500円 一本~ 初護摩特別護符 新念珠授与
- ②特別祈願 5千円(中札) 1万円(大札) 護符・念珠・祈願札授与
- ③厄除3年祈願 3万円(大札) 護符・念珠・祈願札授与

願文、芳名を護摩木に記し、ご祈願致します。

\*法要後、新年会がございます。軽い食事を用意しております  
ご都合がございましたらご参加ください。

宗教法人 本寿院

〒143-0025 東京都大田区南馬込1の16の2

電話 03(3772)8889

FAX 03(3772)9993

<http://honjyuin.com/>

[honjyuin@otera.net](mailto:honjyuin@otera.net)

郵便振替 口座番号: 00190-0-669365

法力初護摩

粗供養券

不動明王に当日ご参列の方  
に粗供養(赤飯とお酒)の数  
に限りご供養いたします。

## 申込の種類について



- 護摩木 1本 500円  
護摩木に願文・お名前を書いて護摩供を厳修します。  
誕生日に御宝前でお名前を奉読して御祈願申し上げます。  
授与品： 不動護符カード・法力念珠



- 特別祈願 中札 5千円  
護摩木に願文・お名前を書いて護摩供を厳修します。  
毎月の誕生日に御宝前でお名前を奉読して御祈願申し上げます。  
授与品： 中札・不動護符カード・法力念珠

- 特別祈願 大札 1万円  
護摩木に願文・お名前を書いて護摩供を厳修します。  
1年間毎日、申込者のお名前を奉読して御祈願申し上げます。  
授与品： 大札・不動護符カード・法力念珠

- 厄除3年祈願 大札 3万円  
護摩木に願文・お名前を書いて護摩供を厳修します。  
厄年の間毎日、(最大1095回) 申込者のお名前を奉読して御祈願申し上げます。  
授与品： 大札・不動護符カード・法力念珠

\*当日は、申込者全員のお名前を奉読し御祈願申し上げます。  
\* 焚きあげきれない護摩木は後日、法会にて厳修します。

\* 受験日・開店日・手術日など御祈願を希望される日時がございましたらお知らせください。当日早朝、御宝前にて御祈願申し上げます。

### ■ お札の扱い方（祀り方）

お札の向きは、仏壇、神棚、部屋（家）の西北または西、北の方角にある場所で（御札が北に向かないように）粗末にならない様にお祀り下さい。

お札を祀る場所は、明るく清浄な場所が望ましく、仏壇や神棚がない場合は、床の間にお祀りしても良いでしょう。棚や箆箆の上などにお祀りする場合は、白い布を敷いた上にお祀りして下さい。

ご家族（会社であれば社員の方）が拝礼しやすい場所が良いでしょう。ただし、頻繁に人が出入りするドアや障子、襖等の上は避けて下さい。

何よりも大切なのはお祀りする方の心ですので、心を込めて祈念して下さい。

### ■ 古いお札について

古いお札は、当院にご持参いただくか、お近くのお寺や神社でお納めになっても構いません。新しいお札を授かる時や、節分の時期にお焚きあげをされるのが一般的です。通常は、1年間もしくは、裏面に結願〇〇年〇月〇日と書いてありますので、結願が過ぎたらそれまでの感謝の心を添えてお焚きあげをなさってください。



1月28日は、初不動縁日

1月28日は、初不動となりこの縁日に初護摩供を厳修させていただきます。五穀豊穰・鎮護国家を願うとともに、新たな一年を新たな気持ちでご家族の事・学業や仕事の事など一年の目標とその成就をお不動様に託してご加護をいただけますように祈願いたします。

護摩壇にさまざまな供物と私たちの煩惱を象徴する護摩木をくべてご本尊に捧げます。燃えさかる火はお不動様の智慧ををあらわし、煩惱を清らかな願いへと高め授受させる力を持つといわれています。

この初不動縁日に、護摩供を厳修させていただくにあたり、皆様にご協力をお願いし、添え護摩の願文をお不動様に届け、除災招福を祈る密教修法です。

### 護摩供の様子



この機会に、護摩木（1本500円）のご勧進をお願い申し上げます。

護摩木の申込者に、当日ご祈願した、不動明王護符カード（カードサイズですので、お財布やカバンに入れてお持ちいただくお守りです。この護符は、初護摩のみ）を授与させていただきます。また、当日ご祈願しました、法力念珠を授与させていただきます。



イメージ写真